

2025年4月23日

各位

株式会社八十二銀行

「脱炭素事業促進諏訪地域コンソーシアム」への参加について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、ゼロカーボン実現による持続可能な社会を創出するため、環境省「地域コンソーシアム形成等を通じた地域脱炭素投融資促進事業」に基づく「脱炭素事業促進諏訪地域コンソーシアム」に参加いたしました。

当行は、2024年10月に環境関連目標（中期経営目標）を変更し（※）、八十二グループの脱炭素化に加え、お客さまや地域社会の脱炭素化及び再生可能エネルギー創出に積極的に取り組むこととしております。

コンソーシアムへの参加を通じて、地方公共団体や事業者の皆様など地域との連携をさらに強化し、脱炭素化に取り組んでまいります。

以下に概要をお知らせいたします。

1. コンソーシアムの概要

名称	脱炭素事業促進諏訪地域コンソーシアム
目的	地域脱炭素事業の創出、地域脱炭素投融資の促進
構成メンバー	株式会社八十二銀行、諏訪信用金庫、JA信州諏訪 長野県、岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村 岡谷商工会議所、諏訪商工会議所、茅野商工会議所、下諏訪商工会議所 富士見町商工会、原村商工会、公立諏訪東京理科大学、信州大学グリーン社会協創機構、東京大学先端科学技術研究センター、長野県環境保全協会諏訪支部、NPO法人諏訪ものづくり支援機構 ほか
オブザーバー	株式会社脱炭素化支援機構 関東財務局、関東経済産業局、関東農政局 個別企業等
事務局	環境省 （開催サポート：みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社）

以上

(※) 環境関連目標（中期経営目標）

項目	内容
温室効果ガス排出量 (Scope 1、2)	八十二グループ - 2025 年度 ネットゼロ - 2030 年度 2019 年度比 80%削減
融資先の温室効果ガス 排出量算定促進 (Scope 3 カテゴリー15)	2025 年度 排出量把握先 450 社 Scope 3 カテゴリー15 (2024 年 3 月末基準) の 40%に相当する 450 社 の排出量を把握
再生可能エネルギー創出	2024 年度から 2030 年度 - 事業用再生可能エネルギー発電設備向けサステナブルファイナンス 累計実行額 900 億円 - ZEH 水準及び太陽光発電設備付き住宅ローン・リフォームローン 累計実行件数 10,000 件

(ご参考) 環境省報道発表 https://www.env.go.jp/press/press_04779.html